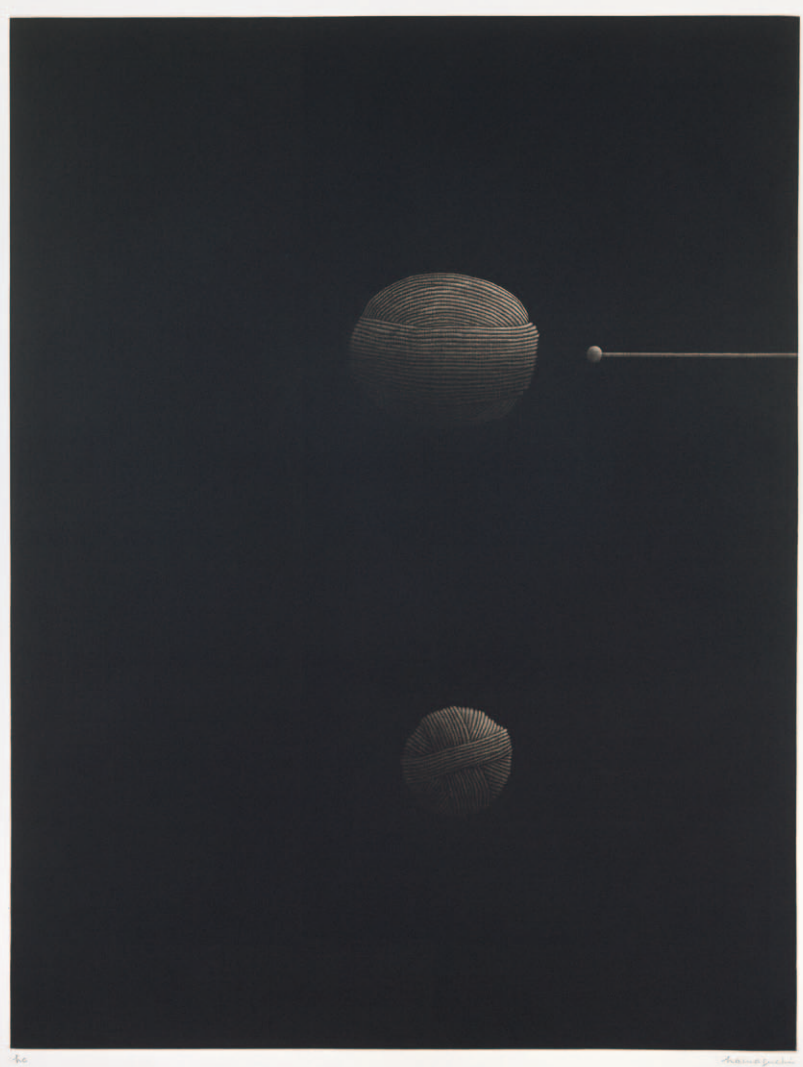


光の消息

浜口陽三・石川九楊二人展



【中期展示予定】 源氏物語「若菜上」 石川九楊 2008年 手漉雁皮和紙、菜種油烟和墨 59.5×93.5cm



「毛糸」 浜口陽三 1978年 メソチント 62.2×47.3cm

■会期 _____ 2011
 前期 __ 9/1_{thu} - 10/2_{sun}
 中期 __ 10/4_{tue} - 10/30_{sun}
 後期 __ 11/1_{tue} - 11/26_{sat}

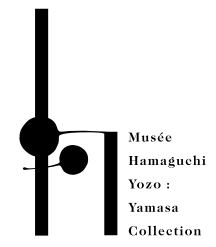
■休館日 __ 月曜日(9/19、10/10は開館)、9/20(火)、10/11(火)
 ※9/4(日)は講演会の為、12:00以降は展示が見られません。
 (ご予約者のみ13:00より入館受付。)

■開館時間 __ 11:00～17:00
 (最終入館16:30。土日祝は10:00開館。)

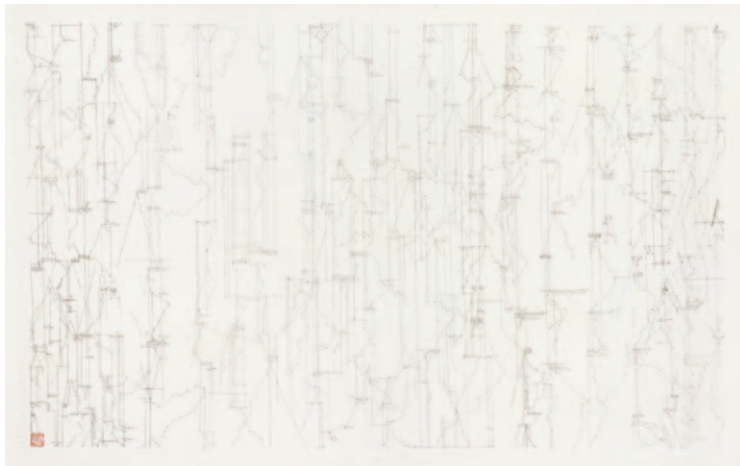
■入館料 _____ 大人600円
 大学・高校生400円
 中・小学生200円

(前期入場の半券を提示いただくと、中期、後期は1回ずつに限り200円でご入館できます(割引券併用不可、ご本人様に限り有効。)

■会場 __ ミュゼ 浜口陽三・ヤマサコレクション



Musée
 Hamaguchi
 Yozo :
 Yamasa
 Collection



【前期展示予定】源氏物語「若紫」 石川九楊 2008年 手漉雁皮和紙、菜種油煙和墨 59.5×93.5cm



【中期展示予定】源氏物語「初音」 石川九楊 2008年 手漉雁皮和紙、菜種油煙和墨 59.5×93.5cm

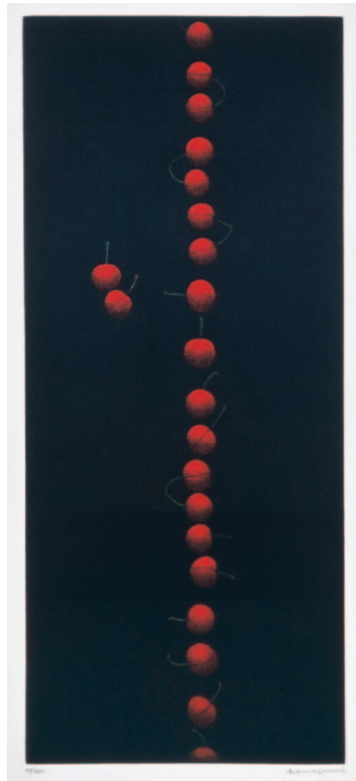
ごあいさつ

当館は銅版画家・浜口陽三（1909-2000）の美術館です。この秋の企画展は書家として活躍中の石川九楊（1945年生れ）との二人展が実現しました。

石川氏は5歳で書に出会い18歳で本格的に活躍をはじめてから現在まで、半世紀にわたり書芸術の可能性を拡張続けています。一見絵画のような作品は「書」の枠に収まらず、見る人に衝撃を与えてきました。1982年頃からは書をひとつの物語のように展開させることを課題に、方丈記や徒然草など日本の古典文学をテーマにした作品に取り組みました。その集大成といえる「新・源氏物語書巻五十五帖」（2008年発表）の連作55点を、本展では3期に分けて全作紹介します。東京では初公開となるこの作品は、源氏物語の各帖を抜粋して書き綴ったもので、物語を象徴する一場面を表現したのもあれば、物語全体をイメージして構築されたものもあり、文字の一つ一つは石川氏の手を通して変貌した姿で現れます。「その筆蝕（書きぶり）こそが作品の本質＝表現だ」と氏は語ります。

一方浜口の銅版画技法であるメゾチントはベルソーという道具で銅版の表面に無数の点線を刻む作業—「目立て」から始まります。闇の中に光を含んで浮かび上がる造形、浜口のメゾチント作品には悠然たる個性が宿り、現在も世界中の人々を魅了しています。

書と銅版画は全く異なる芸術ですが、和紙に刻み込むように書かれた石川九楊の一点一点（筆蝕）の表現と、銅版に刻み込むことから生み出される浜口陽三の造形は、二人の作家それぞれの卓越した厳しい探求によって決定的なものとなり、目でみながら触覚で感じるような肌合いを持っています。作品に近づき、細部までなぞるようにご鑑賞下さい。二人の作品を同時に見ることによって、ジャンルや時代を越えて創作の根源に探る感覚を呼び覚ますのではないのでしょうか。



出品作品

- 石川九楊 書「源氏物語」全55点（各期ごと19点ずつ展示）、「徒然草 No.16」1点
- 浜口陽三 銅版画 約20点（各期ごと一部展示替）
（加えて、浜口夫人である南桂子の作品も生誕100年にもない各期10点ほどコーナー展示いたします。）

上/
「22のさくらんぼ」 浜口陽三
1988年 カラーメゾチント
54.6×23.8cm

下3点/
版画集「hamaguchi's six original color mezzotints」
6点組より「毛糸」、「さくらんぼ」、「ぶどう」 浜口陽三
1978年 カラーメゾチント
11.6×11.5cm



関連イベント

1 講演会 『点と線、点と画の思想』

「かく」という行為とは何か、創造することや自作作品について、お話いただきます。

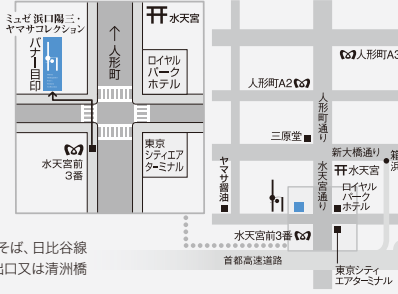
- 講師：石川九楊（書家、京都精華大学教授）
- 日時：2011年9月4日（日） 14:00-15:30（13:00開場・受付開始） ■ 参加費：入館料+300円
- 定員：50名 ■ 申込（先着順）：8月2日 11:00より電話にて受付開始（8/13～8/16は終日不在となります）。※同日、同開場にて15:30よりレセプションを開催いたします。

2 銅版画教室

- **体験教室**（初心者向け） ■ 2011年9月24日（土） 14:00-17:00
モノクロームメゾチント技法を使って製版から刷りまでを行ないます。1回の実習でポストカード大の作品を完成させます。
■ 講師：江本 創（えもと・はじめ）[アーティスト] ■ 定員：20名 ■ 参加費：1800円+入館料
 - **自由教室**（経験者向け） ■ 2011年9月25日（日） 14:00-17:00
ミュージェで体験教室に参加したことがある方限定の教室です。作品制作の場所を提供いたします。（※技法はモノクロームメゾチントに限りです。）
◎ 定員：15名 ◎ 参加費：500円+入館料
 - **カラーメゾチント教室**（経験者向け）
■ 2011年10月15日（土）、16日（日） 14:00-17:00
2日間にわたる講習です。赤版、青版、黄版、黒版の4版を使ってカラーの作品を作ります。
■ 講師：江本 創（えもと・はじめ）[アーティスト] ■ 定員：15名（※2日間参加可能な方）
■ 参加費：5000円+入館料（※2日目は無料）
- ◎ 申込：往復はがきにて受付（抽選）。詳細はHPにてご確認下さい。
（HPが見られない方はお手数ですがお電話にてお問合せ下さい。）

ミュージェ 浜口陽三・ヤマサコレクション

〒103-0014
東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7
TEL. 03-3665-0251
FAX. 03-3665-0257
Email. musee@yamasa.com
HP. <http://www.yamasa.com/musee/>



アクセス ■ 東京メトロ半蔵門線「水天宮前」3番出口そば、日比谷線「人形町」A2出口徒歩8分 ■ 首都高速箱崎IC浜町出口又は清洲橋出口 東京シティエアーミナル駐車場前